

佐賀県立図書館の民営化について

まず、私は民営化自体については反対です。

武雄市図書館の場合、あくまでも官（教育委員会）が全責任を有するものであり、その責任の下での運営について、一定限度の中で指定管理者制度を用いて運営を委託しています。

そういった視点から、県立図書館に関しては、県立図書館に求められている研究・調査機能などは、これからもしっかり県が責任を持って充実させていきます。

一方で、図書館に来られる利用者の皆様が図書館を使いやすく、また居心地が良くなる空間になるようサービスを充実させていきます。

この研究・調査機能とサービスの両面をしっかりと充実させることが大事だと考えています。